

平成30年度（平成29年度決算）

みやき町教育委員会 事務事業評価報告書

みやき町教育委員会

平成30年度（平成29年度決算）事務事業評価に係る事業一覧表

【学校教育課】

事業名	ページ数
○ 義務教育施設環境整備事業	1
○ 学校施設改修事業	2
○ 原子力・エネルギー教育支援事業	3
○ 外国語指導助手配置業務事業	4
○ JFAこころのプロジェクト事業	5
○ 町教育委員会研究指定校委嘱事業	6
○ 教育委員会活動事業	7
○ 特別支援教育支援員配置事業	8
○ スクールカウンセラー事業	9
○ 学力向上支援体制確立対策事業	10
○ ICT支援体制確立対策事業	11
○ 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	12
○ 育英資金貸付基金事業	13
○ 学校給食費補助事業	14
○ 学校給食センター事業	15

【社会教育課】

事業名	ページ数
○ 青少年健全育成事業	16
○ まちづくりいきいき女性クラブ事業	17
○ 放課後子ども教室事業	18
○ 生涯学習事業	19
○ 図書館事業	20
○ 文化財保護事業	21
○ 肥前さが幕末維新博補助金事業	22
○ 九州及び全国競技大会出場補助事業	23
○ 町体育協会補助事業	24
○ 町民体育大会実行委員会補助事業	25
○ 各種スポーツ大会等開催事業	26
○ 社会体育施設整備事業	27

事業名	義務教育施設環境整備事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	71,589	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			12,360				59,229
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進					
	主要施策	学校施設・設備の充実					
事業の内容等	町内小・中学校の施設整備により児童生徒の安全・学習環境の充実を図る。						
事業の実績等	<p>○義務教育施設特別教室空調設備工事 小・中学校の特別教室（音楽室・理科室）に空調設備を設置する工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中原校区 12,476,160 円 ・ 北茂安校区 23,544,000 円 ・ 三根校区 26,082,000 円 合計 62,102,160 円 <p>○小学校校務用端末（教職員用パソコン）更新事業 小学校4校で使用している教職員校務用パソコンを更新した。</p> <p>108台 9,486,720 円</p> <p>内訳） 中原小学校 32台 三根東小学校 18台 北茂安小学校 36台 三根西小学校 22台</p>						
事業の成果等	自己評価	計画通り完了しました。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	すべての学校施設が老朽化してきている。抜本的対策が必要では。ただし、学校の意見を聞き要望は対応しており達成の評価とする。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						
	今後、大規模改修など対策を検討していく。						

事業名	学校施設改修事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
				費目		小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	100,559	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
					40,550		60,009	
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進						
	主要施策	学校施設・設備の充実						
事業の内容等	学校施設の老朽化等に対し改修を行う。							
事業の実績等	中原小学校 ①プール人工芝設置工事 343,180円 ②図書館ブラインド工事 109,080円 ③プレイルーム内部改修 896,400円 ④プールフェンス取替工事 2,162,160円 北茂安小学校 ⑤コンセント増設工事 669,600円 ⑥普通教室空調機設置工事 2,095,200円 ⑦教室棟窓ガラス改修工事 1,089,137円 ⑧屋外トイレ改修工事 1,877,040円 ⑨手すり等改修工事 1,512,000円 ⑩アコーディオンカーテン工事 367,200円 ⑪普通教室アケサポイント追加工事 263,520円 ⑫特別支援学級カーテン取付工事 36,940円 ⑬駐車場整備 432,000円 三根東小学校 ⑭屋外掲示板設置工事 161,784円 ⑮相談室エアコン設置工事 268,920円 ⑯校内放送器具改修工事 1,382,400円 ⑰教室棟2F窓ガラス改修工事 373,140円 ⑱シャワー室設置工事 1,522,800円 ⑲プールサイド改修工事 1,507,680円			⑳校舎南棟屋上防水工事 21,500,640円 ㉑手洗い場等上水道仮設工事 961,200円 ㉒滑り台撤去工事 69,120円 ㉓パントリー改修工事 205,200円 三根西小学校 ㉔正門門扉設置工事 1,323,000円 ㉕サッカーゴール固定金具設置工事 74,520円 中原中学校 ㉖プロパン庫扉改修工事 549,720円 ㉗屋内運動場機械室等他改修 2,916,000円 ㉘プールろ過機取替工事 8,916,480円 ㉙プール機械室床及び屋根改修 1,028,160円 ㉚南校舎1F手摺工事 486,000円 ㉛特別支援教室カーテン取付工事 37,476円 ㉜体育館LED照明取替工事 307,800円 北茂安中学校 ㉝自動放送設備改修工事 525,420円 ㉞自転車置き場転落防止柵設置 680,400円 ㉟北棟西側出入口ドア取替工事 1,155,600円 ㊱校舎防水工事 42,653,520円 ㊲屋外バスケットゴール撤去工事 98,400円 合計 100,558,837円				
	事業の成果等	自己評価 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	各小・中学校施設工事は、施設の老朽化改修で児童生徒利用の安全確保と教育環境の充実を図ることができた。大規模改修等については、計画的に実施し、その他学校からの要望に応じて、随時対応している。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							

事業名	原子力・エネルギー教育支援事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	小中学校費			
事業費 (千円)	99	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				99			
基本方針	重点目標	実験を通して放射線に対して興味・関心を高めるとともに、正確な知識を身に付けさせる。					
	主要施策	原子力・放射線の学習に関する教材の整備を行う。					
事業の内容等	放射線の性質実験セットを整備し、原子力・放射線の学習に活用する。						
事業の実績等	<p>事業実施校：北茂安中学校（対象：3年生）</p> <p>事業実施年数：単年申請の9年目</p> <p>・北茂安中学校：放射線の性質実験セット（99,000円）</p>						
事業の成果等	自己評価	実験を実施し、放射線の性質について学習したことで、放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心が高まり、理解が深まった。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	外国語指導助手配置業務事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	外国青年招致事業費			
事業費 (千円)	10,887	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							10,887
基本方針	重点目標	町内児童、生徒の英語学力の向上を目指す					
	主要施策	英語圏外国人の指導にて、語学力向上と異国文化の知識習得を図る					
事業の内容等	町内中学校に外国人指導者（ALT）を配置して、中学校における英語授業での日本人教諭のアシスタント及び小学校における英語授業での指導を行い、子ども達の外国語学力の向上と異国文化の知識習得を図る。						
事業の実績等	外国人指導者（ALT）を業者委託により、下記のとおり配置した。 中原校区：ジャマイカ籍女性 北茂安校区：イギリス籍男性 三根校区：アメリカ籍女性						
事業の成果等	自己	ALT 3名とも、学校における勤務評価も良好で、ある程度の日本語での会話も出来る。授業時間以外でも子ども達に親しく接しており、「言葉が通じない。」といった固定観念を払拭させ、子ども達の外国語学力向上、並びに学習意欲増進に貢献している。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	学習指導要領の改訂に対応した小学校の英語教育への対応を。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						
	新学習指導要領の改訂にむけて対応していきたい。						

事業名	JFA こころのプロジェクト事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	1,240	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,240
基本方針	重点目標	夢を持つことの大切さ、夢や目標に向けて努力しようとする意識や態度を育む					
	主要施策	子どもが夢を持ち続けることができる教育の充実					
事業の内容等	公益財団法人日本サッカー協会が推進するJFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業により、夢先生をみやき町立小学校に派遣する。						
事業の実績等	<p>1 実施校 みやき町立4小学校（7クラス） 中原小学校・北茂安小学校・三根東小学校・三根西小学校</p> <p>2 対象 第6学年</p> <p>3 派遣講師 今浪隆博（野球）、池田めぐみ（フェンシング）、高橋大輔（サッカー）、安永聡太郎（サッカー） 合計4名の講師による授業を1クラス2校時実施</p> <p>4 事業継続年数 5年</p>						
事業の成果等	自己評価	夢先生に興味を持ち、あきらめない気持ちを持つことの大切さを学んだ。児童や教職員からの評価も高く次年度の希望も多かった。計画どおりに達成でき、十分な成果を上げられた。次年度以降も実施していきたい。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	みやき町教育委員会研究指定校委 嘱事業（2ヶ年事業の1年目）		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当
			費目	事務局費		
事業費 (千円)	140	財源	国庫	県費	地方債	その他
						一般財源 140
基本 方針	重点目標	小中一貫教育を通して、自ら考え、生き生きと活動する児童生徒を育成する				
	主要施策	主体的に生きてく児童生徒を育む教育の推進				
事業の 内容等	町教育委員会が北茂安校区2校（北茂安小学校、北茂安中学校）を研究指定校として委嘱し、小中の一貫した学校教育を通して、主体的に生きていく児童生徒の育成を図った。					
事業の 実績等	<p>○ 決算額 139,976 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中合同研修会の実施 ワークショップ型研修会による研究協議会を年4回実施した。また、小中相互の授業参観を年5回実施した。さらに定期的な小中合同研究推進委員会を年11回実施した。 ・外部講師による指導 佐賀大学教育学部教授 達富洋二先生による指導助言をいただき「A 指導事項、B 思考操作、C 言語活動」による学習課題の設定は、単元づくりに非常に有効で具体的な共通の実践となった。 					
事業の 成果等	自己評価	成果として、①教員間、②教師と児童生徒間、③児童と生徒間における「つながり」がより深まった。小学校と中学校の合同研修会を通じて、小中の教職員が顔を合わせて互いに考えに触れる機会が増えて心的な距離感が縮まった。小中連携は始まったばかりであるので、現在の取り組みを継続して、9年間の連続性を生かした指導ができるよう学習意識を高めていく。				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分					
評 価 委 員	評価結果	意 見 ・ 指 摘 事 項				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	当該年度については、年間計画などの事業内容を勘案し十分達成できている。来年度2年目において、発表会や報告会など研究成果にて検証を行う。				
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等					

事業名	教育委員会活動事業		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当	
			費目	委員会費			
事業費 (千円)	1,056	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,056
基本方針	重点目標	教育の基本方針の総合的施策の推進					
	主要施策	教育の基本方針の教育行政の推進					
事業の内容等	教育委員会の活動状況や会議運営状況等						
事業の実績等	<p>〈主な学校行事参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校入学式（4／12）・中学校入学式（4／11）・・・・教育委員分散しての告辞 ○ 学校訪問（年間通して、小中学校7校の訪問）・・・・教育委員全員 ○ 運動会・体育大会への参加・・・教育委員分散しての参加 ○ 文化祭・・・教育委員分散しての参加 ○ 青少年主張会・・・教育委員全員 ○ 小学校卒業式（3／16）・中学校卒業式（3／9）・・・・教育委員分散しての告辞 <p>〈主な会議参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町定例教育委員会（年12回）・町臨時教育委員会（年2回、7月、3月） ○ 三神地区教育委員会連絡協議会（春と秋の年2回） 						
事業の成果等	自己評価	7月から新教育長制度へ移行し、教育長が教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表することになった。教育委員においても、子どもたちの学校生活を把握できる機会を逃さないように学校行事に積極的に参加している。会議関係では、町定例教育委員会において付議議案のほかに、佐賀県の教育状況については教育長会資料により、また町内の状況については、校長会・教頭会の資料により確実に情報の共有を図っている状況である。また、地域の声を聴くため、地区懇談会・PTA等の行事に積極的な参加を行っているところである。					
	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	特別支援教育支援員配置事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当							
				費目	事務局費									
事業費 (千円)	11,713	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源							
							11,713							
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進												
	主要施策	特別支援教育の一層の充実												
事業の内容等	小中学校に在籍する障害を持つ児童生徒に対して、学校教育活動上の日常生活の介助や学習活動上のサポートを行う。													
事業の 実績等	○ 特別支援学級入級者の状況（H29.5.1現在）													
	学校名	知的	情緒	難聴	肢体不自由	病弱	通級	学校名	知的	情緒	難聴	肢体不自由	病弱	通級
	中原小	3	19	1	0	0	1	中原中	0	4	1	0	0	0
	北茂安小	6	11	0	0	0	24	北茂安中	3	2	0	0	0	0
	三根東小	2	0	0	0	0	0	三根中	1	3	0	0	0	0
	三根西小	1	4	0	1	0	0	計	16	43	2	1	0	25
○ 支援員を小学校4校に、中原小5名、北茂安小3名、三根東小1名、三根西小3名の計12名を配置し、特別支援員の補助生活指導によるきめ細かな生活指導に努めている。														
○ 通級者（まなびの教室）の状況 ・中原小学校1名、北茂安小学校24名が、北茂安小学校内通級学級へ週1~2回（1~2時間）程度の通級を行っている。														
事業の 成果等	自己評価	支援員は、年々増加する特別支援学級の児童生徒に対し、より早い小学校段階での支援を手厚くするため、特別支援学級担任及び交流学級担任を補助する役割を担っている。特別支援学級においては、複数の児童を担当と分担して支援したり、支援員が教諭補助員（T2）の役割を行ったり、個に応じた指導を行っている。交流学級においては、他の児童と円滑に体験活動、学校行事等に取り組めるよう効果的な支援を行い児童の学びを充実させることができた。昨年度から1名増員し中原小学校に配置したが、さらに年度途中にも1名増員し三根西小学校に配置した。												
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分													
評 価 委 員	評価結果	意 見 ・ 指 摘 事 項												
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。												
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等													

事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当			
				費目		事務局費				
事業費 (千円)	1,814	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
				604			1,210			
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進								
	主要施策	豊かな心を育む教育の推進								
事業の内容等	教育相談に関して、専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。中学校の事業費については、県費となる。									
事業の実績等	<p>○ 小学校においては、児童では友人関係、教職員・保護者では不登校傾向児童に係る相談が多かった。また、保護者から発達障害等に関する相談も多くみられる。中学校においても、不登校傾向生徒に係る相談が多く、生徒自身は、友人関係に関する相談が多い。教職員からは学校、学級に関する相談が多かった。</p> <p>○ 各小中学校において、教員及び保護者に対し、カウンセラーによる研修会を年1～3回行った。</p>									
	学校名	児童(人)	教職員(人)	保護者(人)	時間(h)	学校名	生徒(人)	教職員(人)	保護者(人)	時間(h)
	中原小	8	16	18	84	中原中	12	21	15	72
	北茂安小	123	10	11	98	北茂安中	17	32	6	140
	三根東小	12	15	2	84	三根中	10	16	5	72
	三根西小	19	30	18	84	計	39	69	26	284
	計	162	71	49	350					
○ 小学校分は町費、中学校分は県費より直接支出										
事業の成果等	自己評価	<p>昨年度に比べると小学校で配置時間数が19時間減少したが、児童の相談が53人増加し、全体の人数も40人増加した。中学校では、昨年と比較すると全体の人数は17人減少した。教職員の相談は小中ともに昨年度より増加傾向にある。引き続き当該事業を活用し、悩みや心配事がある児童生徒や保護者及び教職員の個々の相談案件への個別対応により、学校・家庭教育における細かな対応に努めていきたい。また、カウンセラー指導助言により、学校と家庭との連携をさらに充実させ、問題行動に対する未然防止や事後カウンセリングを引き続き行い安定した教育環境の確立を図っていきたい。</p>								
	<p>達成</p> <p>おおむね達成</p> <p>やや不十分</p> <p>不十分</p>									
評価委員	評価結果	意見・指摘事項								
	<p>達成</p> <p>おおむね達成</p> <p>やや不十分</p> <p>不十分</p>	特になし。								
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等									

事業名	学力向上支援体制確立対策事業		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	10,318	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							10,318
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	教諭補助事業・・・中学校に教諭補助員を配置し、生徒の学力向上及び生徒指導を行う。 また、不登校対策として、教育委員会事務局で不登校児童・生徒への個別指導を行う。						
事業の実績等	<p>○ 教諭補助事業 決算額 10,317,825円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の直接雇用（3中学校に6名、不登校対策（事務局内勤務）1名・・・計7名の配置） ・中原中学校2名（体育・数学） 北茂安中学校2名（理科・体育） 三根中学校2名（国語・体育） ・担当教科でTTを実施し、T2の役割を担うことで学習支援を行った。 						
事業の成果等	自己評価	教諭補助員を配置したことで、一人一人の学習内容に応じた支援・対応ができたことで、個々の学力が向上できたと思われる。また、問題行動等においても教諭支援を行い、落ち着いた学校生活ができている。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	不登校児童生徒対策として、教育委員会に『フリースクール』を開校し、不登校児童・生徒の受け入れを行い、個別指導を通じて、通学者の学校・社会への適応力の醸成を図った。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	学力向上に向けた取り組みとして学校現場は助かっていると思う。学力の推移について、個別経年経過を見るべき。					
次年度以降の取り組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	ICT支援体制確立対策事業		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	7,775	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							7,775
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	授業における ICT 利活用を円滑に進める環境づくりとして、教員の ICT 活用を支援する「ICT 支援員」を配置することによりサポート体制の充実を図る。						
事業の実績等	<p>○ ICT支援員配置事業 決算額 7,774,800 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の直接雇用（3校区に各1名の配置・全校区対応職員として1名配置） ・電子黒板やタブレット端末の利活用の支援を行った。 						
事業の成果等	自己評価	平成29年度は小学校の校務用端末の入れ替えを行った。新しい端末に変わったが、ICT 支援員のサポートにより対応できている。また、授業や研修の開始前に機器やソフトウェアを設定したり、授業中や研修中に操作したり、操作方法を説明するなど教員の指導をしている。					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	デジタル教材について、情報を収集し紹介するとともに、それらの効果的な活用方法や指導案・指導計画づくりについて教員に助言を行っている。 情報モラルやインターネット上の有害情報等の問題については、情報サービスの変化・多様化や、その中で児童生徒がこれまでなかったような被害に遭うケースの出現も考えられることから、最新の情報をもつ ICT 支援員の役割は重要である。全体的な対応をできる職員を1名配置したことにより、学校からの依頼、要望にも素早く対応できている。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	要保護・準要保護児童生徒 就学援助事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	小中学校費			
事業費 (千円)	14,479	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			23				14,456
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備					
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進					
事業の内容等	学校教育法第19条に基づく、経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。						
事業の実績等	<p>【要保護児童生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 4名 中学校 2名 計 6名 ・修学旅行費（実費）のみの支給 支給総額 小学校 13,054円 中学校 33,925円 <p>【準要保護児童生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 99名 中学校 66名 計 165名 <p>（H28年度：157名、H27年度：161名、H26年度：155名、H25年度：159名、H24年度：159名、H23：161名、H22年度：150名、H21年度：140名、H20年度：118名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学用品費等、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、新入学児童生徒学用品費、医療費、学校給食費を支給。費目によっては、実費負担額支給をするが、限度額がある費目もある。 ・支給総額 小学校 6,350,140円 中学校 6,855,910円 ・次年度就学予定者の新入学児童生徒学用品費については、入学前支給を実施し入学時期の経済的負担軽減を図った。 <p>新入学対象者27名（小学校 8名 324,800円 中学校 19名 900,600円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、2月の町広報で申請のお知らせをしている。新1年生については、就学時健康診断の時に、チラシを配布している。随時申請も受け付けている（扶助費は月割） 						
事業の成果等	自己評価	準要保護児童生徒の増加は、景気が不安定な中にあり、また離婚等によるひとり親家庭が年々増加していることが主な原因である。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	就学援助事業を活用しながら、家庭教育力向上ができればと思っているところである。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	育英資金貸付基金事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当				
				費目		事務局費					
事業費 (千円)	5,160	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
						5,160					
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備									
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進									
事業の内容等	育英助長の必要があると認める本町に住所又は本籍を持つ優秀な高等学校または大学等に在学（進学）する者の中で、勉学等に意欲があり、経済的理由により学資の支弁が困難である者に対して修学上必要な資金として貸し付ける。										
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成27年度から制度の充実を図る目的として、貸付金額を大学生等2万円から4万円に、高校生等を1万円から2万円に増額し、償還年数も6年間から8年間に延長した。 ○ 大学生等 月額40,000円以内 / 高校生等 月額20,000円以内 の貸付 ○ 貸付期間は当該学年から正規修業時まで 利率は無利子 ○ 基金及び貸付者等の状況 (単位：千円、人) 										
		積立金	返済額	既認定者		申請者		認定者		貸付額	残額
				高校	大学	高校	大学	高校	大学		
	平成25年度	2,000	546	2	6	0	2	2	6	1,680	3,234
	平成26年度	0	2,106	1	4	0	3	1	7	1,800	3,540
	平成27年度	0	1,087	0	5	2	4	2	8	3,000	1,627
	平成28年度	2,000	1,861	2	5	0	2	2	7	3,000	2,488
	平成29年度	3,000	1,551	2	6	3	8	4	11	5,160	1,879
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成20年度より貸付を開始している。みやき町育英資金運用委員会（委員5名）にて、採用者の決定を行っている。平成29年度は5/25に開催し、高校生2名、大学生5名の採用をした。 ○ 返済については、平成24年度より3名、25年度より1名、26年度より3名、27年度より3名、28年度より3名の償還が始まった。6年以内（27年度貸付者からは8年以内）で月賦又は年賦で返済する。6名は返済完了している。 										
事業の成果等	自己評価	育英資金貸付事業の開始から10年目である。町広報の2・3月号に掲載をして募集を行い、29名の奨学生へ貸付を行った。平成24年7月から3名、25年7月1名、26年7月3名、27年7月3名、28年7月3名の償還が開始され、償還計画どおり償還がなされている。29年度時点で貸付者は15名である。申請者においては、佐賀県等や他の育英資金貸付との兼ね合いを見ながら申請されている。返済が開始しても貸付の方が多いので、積立等をしながら基金を賄っていく状況である。									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分										
評価委員	評価結果	意見・指摘事項									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。									
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等										

事業名	学校給食費補助事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目		事務局費	
事業費 (千円)	45,098	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							45,098
基本方針	重点目標	子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、定住促進に寄与する。					
	主要施策	小中学校に在学する児童生徒のうち、第1子・第2子を半額補助、第3子以降を全額補助する。					
事業の内容等	同一世帯で18歳に達する日以降の最初の4月1日までの間にある子どものうち、小・中学校に在学する児童及び生徒の給食費を1人目と2人目は半額、3人目以降は全額補助を行うことで、子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境の整備を図り、もって定住促進に寄与することを目的とした事業。						
事業の実績等	【学校別対象者数及び金額】						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中原小学校 318名 8,645,494円 ・ 北茂安小学校 455名 11,825,925円 ・ 三根東小学校 145名 3,949,291円 ・ 三根西小学校 167名 4,350,360円 ・ 中原中学校 181名 5,316,639円 ・ 北茂安中学校 217名 6,315,798円 ・ 三根中学校 137名 4,017,600円 ・ 町立外小学校 13名 312,377円 ・ 町立外中学校 26名 271,888円 ・ 特例対応者 4名 93,000円 合計 1,663名 45,098,372円 <p>※対象は同一世帯で小中学校に在学する児童生徒を1人以上養育している世帯。</p>						
事業の成果等	自己評価	対象児童生徒 1,663名に学校給食費を補助することで、子育て世帯の経済的負担を軽減し、定住促進、子育て支援につなげた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	学校給食センター事業		所管課	学校教育課	担当	学校給食担当																								
			費目	給食センター費																										
事業費 (千円)	36,387	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																							
							36,387																							
基本方針	重点目標	児童及び生徒の心身の健全な発達に資する給食の提供																												
	主要施策	栄養バランスのとれた豊かな学校給食の提供																												
事業の内容等	小学校2校・中学校2校、一食あたり小学生245円・中学生294円で年間194回の給食を提供し、単独校3校に炊飯を提供した。																													
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食物アレルギーに対する除去食・代替食を提供した。(小学生 3名 中学生 5名) ○ 食の安全を徹底するために、調理員の衛生管理研修を実施した。(7月25日) ○ 安心・安全な給食提供のため、地元野菜の供給を推進した。 ○ 下記のとおり給食を提供した。また、中原小学校、北茂安小学校、北茂安中学校に炊飯を提供した。 																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">【学校給食センター】</th> <th style="text-align: center;">【自校式】</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">学校名</th> <th style="text-align: center;">提供数</th> <th style="text-align: center;">学校名</th> <th style="text-align: center;">提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">中原中学校</td> <td style="text-align: center;">238</td> <td style="text-align: center;">中原小学校</td> <td style="text-align: center;">419</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">三根東小学校</td> <td style="text-align: center;">169</td> <td style="text-align: center;">北茂安小学校</td> <td style="text-align: center;">540</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">三根西小学校</td> <td style="text-align: center;">204</td> <td style="text-align: center;">北茂安中学校</td> <td style="text-align: center;">279</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">三根中学校</td> <td style="text-align: center;">172</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">1,238</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">給食センター</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">797</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	【学校給食センター】	【自校式】	学校名	提供数	学校名	提供数	中原中学校	238	中原小学校	419	三根東小学校	169	北茂安小学校	540	三根西小学校	204	北茂安中学校	279	三根中学校	172	計	1,238	給食センター	14			計	797	
【学校給食センター】	【自校式】																													
学校名	提供数	学校名	提供数																											
中原中学校	238	中原小学校	419																											
三根東小学校	169	北茂安小学校	540																											
三根西小学校	204	北茂安中学校	279																											
三根中学校	172	計	1,238																											
給食センター	14																													
計	797																													
事業の成果等	自己評価	衛生管理を徹底し、食中毒等の事故も無く、充実した給食内容を提供できた。 給食費の未納はない。 異物の混入が数回あり、その都度原因を特定し、改善した。																												
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分																													
評価委員	評価結果	意見・指摘事項																												
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	重大な事案はないが、軽微な混入が見受けられるので、異物混入がないように努めてください。																												
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等																													
	今後とも研修会の開催や業者に対する指導を行い、衛生管理の徹底に努めていきたい。																													

事業名	青少年健全育成事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	3,401	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							3,401
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成					
	主要施策	青少年の体験活動の充実及びサポート隊組織強化と活動の充実					
事業の内容等	青少年健全育成指導員や青少年育成町民会議と連携し、地域での青少年育成や青少年サポート隊活動による子どもたちの安全安心な環境づくりに取り組む。						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成指導員については、各地区1名の計57名に委嘱して、校区ごとに月1回程度指導員会議を開催し、地域での活動や現状報告を行い青少年の育成に取り組んだ。また、青少年健全育成指導員が主体となって地区懇談会を開催し、小・中学校の現状や教育委員会の取組み等を報告し、地域住民との意見交換を行った。（26地区実施） ・青少年育成町民会議においては、地区内で取り組まれる体験活動やふれあい交流活動に対して助成を行う「青少年育成地区活動補助事業」を実施。（48地区助成） ・広報啓発事業として、「少年の主張」文集を作成し各世帯に配布した。 ・小中学校交流主張会を11月に校区ごとに開催した。 ・青少年サポート隊による登下校時の立番や防犯パトロールを実施した。 ・組織強化として総会及び隊長会議を開催し、あいさつ運動の推進や鳥栖警察署の講話、情報セキュリティ講座を実施した。また、福岡市中央区笹岡校区に先進地視察を行い様々な取り組みを参考にして活動の充実を図っている。 						
事業の成果等	自己評価	地域において子どもと大人が一緒になって参加する体験活動やふれあい活動を推進することにより、青少年育成の充実を図ることができた。また、青少年サポート隊の活動により、登下校時の交通事故や子どもたちが犯罪に巻き込まれるような事件を未然に防いでいる。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	まちづくりいきいき女性クラブ 事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	2,454	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							2,454
基本 方針	重点目標	地域住民の交流を図り親睦と連携の強化					
	主要施策	女性活動・町民協働支援の推進					
事業の 内容等	<p>地域が一体となり共に支えあう福祉社会の形成及び女性の視点に立った魅力ある住みよいまちづくりの実現を図るため、各行政区に、まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員を置き、その活動に対して助成金を交付する。</p>						
事業の 実績等	<p>○39地区 42名登録（400世帯を超える行政区は、1人増員可） ・中原校区 9地区11名 ・北茂安校区 13地区14名 ・三根校区 17地区17名</p> <p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流事業 ゲーム・スポーツ大会 茶話会 クリスマス会 ウォーキング 等 ・各種教室 料理教室 ゴキブリ団子作り 手芸教室 悪徳商法防止講習会 等 ・奉仕活動 花壇の花植え 草取り 神社等の清掃 お地蔵様の前掛け作り 等 ・研 修 工場・玄海原子力発電所・博物館等見学 コミバスツアー 等 ・地区行事サポート 敬老会 町民体育大会 その他地区行事 						
事業の 成果等	自己評価	<p>推進員の活動により、女性だけでなく、男性、子ども等も参加して地域住民の交流が行われ、親睦と連携の強化がなされた。</p> <p>町全域57地区の内、39地区の設置であり前年度と同数である。</p>					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評 価 委 員	評価結果	意 見 ・ 指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	放課後子ども教室事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	809	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				538			271
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成					
	主要施策	総合的な放課後子どもプランの実施および活動の推進					
事業の内容等	<p>校区ごとに、スポーツ、手芸、英会話等の教室を実施し、多様な体験活動の機会を充実させ、子どもたちの心豊かな成長を育むことを図る。さらに、地域住民の参画を得ることにより、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりを推進する。</p>						
事業の実績等	<p>○ 5月～翌年2月にかけて土曜日の午前中に、中原風っ子元気スクール（全12回）、茂安っ子いきいきスクール（全11回）、三根わくわくスクール（全11回）を各校区において実施した。また、夏休み期間中も各校区において夏休み子ども教室を実施し、多くの子どもたちが参加した。</p> <p>○ 教室内容：スポーツ、手芸、英語、木工、ハンドベル、遊んじゃ王（昔遊びや体験活動等）等</p>						
		放課後子ども教室名	土曜日子ども教室開催回数	夏休み子ども教室開催回数	参加者数	延べ参加者	
		中原風っ子元気スクール	12回	14回	228名	782名	
		茂安っ子いきいきスクール	11回	17回	209名	488名	
		三根わくわくスクール	11回	15回	105名	368名	
		計	34回	46回	542名	1,638名	
事業の成果等	自己評価	<p>放課後子ども教室を実施したことで、子どもたちの安全で健やかな居場所を提供できた。その中で、学校では学べない貴重な経験と1年生から6年生までの異年齢間の交流を図ることができた。さらに、夏休みに三校区合同で開催した教室もあり、校区間の児童の交流も図ることができた。また、地域の方々が指導員として参加していただいたことで子どもたちとの交流も深められた。</p>					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	確実に実施され参加者も多いので、今後も継続を。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	生涯学習事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
				費目	公民館費			
事業費 (千円)	732	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
						648	84	
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成						
	主要施策	生涯学習の環境づくり						
事業の内容等	住民の多様化する学習ニーズに対応して、各種教養講座や教室を実施し、住民の教養の向上、健康増進を図る。							
事業の実績等	公民館事業の実施状況							
	会場	事業の種類	回数	参加者数（人）				
				男	女	計		
	中原会場	みやき塾（中原編）、風カレッジ、パソコン講座 さおり織り教室	22回	78	233	311		
	北茂安会場	みやき塾（北茂安編）、歴史発見講座、エコクラフトバッグ作り教室、トールペイント教室、パッチワーク教室、パソコン教室（エクセル初級・中級）	27回	282	582	864		
	三根会場	みやき塾（三根編）、生きがい講座	7回	18	241	259		
計		56回	378	1,056	1,434			
事業の成果等	自己評価	住民のニーズに対応する講座・教室を開催することで、生涯学習の情報提供、環境づくりが実施できた。今後も参加者を増やすために努めていきたい。また、介護予防事業と連携した高齢者向けの講座を行い、多くの高齢者が楽しんで講義を受けられた。高齢者が生涯を健康で生きがいを持って生活できるよう支援した。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	意見・指摘事項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	参加者も多く良い取り組みである。今後、タブレットやスマホ、ネットトラブルなどの講習会を検討してみたい。						
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							
	検討していきたい。							

事業名	図書館事業		所管課	社会教育課	担当	図書館担当	
			費目	図書館費			
事業費 (千円)	3,100	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						500	2,600
基本方針	重点目標	社会教育の振興、歴史や文化の情報発信					
	主要施策	生涯学習の環境づくり					
事業の内容等	子育てしやすい町にふさわしい児童図書の充実と、乳幼児期の子を持つ家庭への絵本による子育て支援に努力する。						
事業の実績等	○ 蔵書構成						
		一般書	児童書	AV資料	雑誌	合計	
	29年度末	50,585	20,770	1,626	3,222	76,203	
	内29年度受入分	(1,366)	(707)	(52)	(464)	(2,589)	
	○ 貸出実績						
	開館日数	館外貸出人員	館外貸出冊数	1日平均貸出冊数			
279日	20,431人	97,891点	351点				
○ リクエスト、レファレンスサービス							
・ リクエスト 予約件数 2,283件 (貸出中資料については予約処理、未所蔵資料については購入及び他館より借受で対応)							
・ レファレンス 336件 (読書相談、調べものに対応)							
○ 図書館とこすもす館・農村環境改善センター図書室がオンラインで結ばれ、共通カードでの貸出及びインターネット蔵書公開を実施中。							
○ みやき町在住で乳幼児のいる家庭に、司書が選書した絵本9冊と育児書1冊の計10冊をセットにして1か月間貸出できる“赤ちゃん絵本パック”を開始した。0歳～3歳程度までを対象としており、年齢別に計30セットがあります。29年度末登録者59名。							
事業の成果等	自己評価	農村環境改善センター図書室は住宅増のため、乳幼児連れの利用が増えた。こすもす館図書室は、保育園に通われている児童やそのご家族の利用が増加傾向にある。町立図書館でも赤ちゃん絵本パックが好評で、新規の登録も増えた。今後も利用者を増やすために努めていきたい。絵本・児童書による子育て支援の充実を図った。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	文化財保護事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	文化財保護費		
事業費 (千円)	25,892	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			2,600	936		12,002	10,354
基本方針	重点目標	開発と埋蔵文化財の調整及び保護、史跡維持管理、その他業務の推進					
	主要施策	開発把握の徹底、史跡の活用、文化財の啓発活動の推進					
事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発を事前に把握し埋蔵文化財の有無を確認する確認調査事業 ・ 確認調査の結果検出された重要な遺跡について、より詳細に内容を把握し、遺跡の記録保存を図るための本調査事業 ・ 県・町指定史跡の維持管理事業 ・ 文化財の啓発活動事業など 						
事業の実績等	<p>○平成29年度文化財保護法第93・94条第1項による開発届出処理件数：80件 確認調査実績件数：53件（53件中、9件で遺跡を確認し、すべて設計変更等により遺跡が保護された。）</p> <p>○本調査実施（町単独・受託事業） 町道建設に伴う西寒水四本柳遺跡12区、宅地造成に伴う原古賀一本谷遺跡の発掘調査を行った。また、大園遺跡3,4区、西寒水四本柳遺跡10区、11区、町南遺跡14区の整理作業を実施し、平成24、25年度実施の確認調査、西寒水四本柳遺跡9区、11区、白虎谷古墳群の報告書作成を行った。</p> <p>○県指定史跡—4ヶ所、町指定史跡—2ヶ所の維持管理業務を実施した。</p> <p>○歴史講座等の町民に向けた講座を開催し、文化財への啓発活動を行った。 歴史講座—全8回で、参加者総計513名（前年度—全8回、参加者総数654名）</p>						
事業の成果等	自己評価	開発に伴う確認調査及び本調査を実施することにより、みやき町の歴史の証しである埋蔵文化財と開発との調整を図ることができた。 史跡維持管理は、除草作業を行い、景観美化に努めることができた。 啓発活動の歴史講座については、ほぼ毎月60名を超える参加があり、郷土の文化財への理解を深めていただき、地域活性化の一助となるよう努めることができた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	肥前さが幕末維新博補助金事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
				費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	2,992			国庫	県費	地方債	その他	一般財源
					1,994			998
基本 方針	重点目標	明治維新150年記念事業として、近現代に功績をあげたみやき町の偉人・賢人を顕彰する						
	主要施策	みやき町偉人・賢人史の作成及び全戸配布						
事業の 内容等	明治維新150年記念事業として佐賀県が行う「肥前さが幕末維新博覧会」の関連事業として、みやき町の近現代において各分野で功績をあげた偉人、賢人をピックアップし顕彰する冊子の作成を平成29、30年度の2ヵ年で実施する。平成29年度は冊子の作成に向けて、資料収集及び内容の分類、分析等を行った。							
事業の 実績等	<p>○みやき町偉人・賢人史調査作成委託料 2,992千円（県補助率 2/3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4判 フルカラー 80～100 ページ程度 ・掲載予定人物 <ul style="list-style-type: none"> 北茂安校区 市村清氏 他 36名程度 中原校区 松尾禎作氏 他 15名程度 三根校区 田中熊吉氏 他 19名程度 							
事業の 成果等	自己評価	冊子の作成に向けて、基礎データの収集及び分野別の分類、内容の分析等を行い、計画通りに完了した。						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評 価 委 員	評価結果	意見・指摘事項						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度 以降の 取組み	指摘事項を受けての改善点等							

事業名	九州及び全国競技大会 出場補助事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	1,181	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,181
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	競技スポーツの振興					
事業の内容等	本町内に在住する者が九州地区又は全国競技大会に出場する場合に予算の範囲内において補助金を交付し出場者の負担軽減を図り社会体育の振興に寄与する。						
事業の実績等	<p>○ 全国大会 中学生空手(山梨県 5名) 小学生水泳(静岡県 1名・東京都 2名) 小学生卓球(兵庫県 4名) 高校生ビーチバレー(愛媛県 1名) 一般ハンドボール(徳島県 1名) 一般剣道(秋田県 1名) 小学生剣道(東京都 6名) 一般バウンドテニス(東京都 2名) 中学生新体操(千葉県 1名) 高校生レスリング(静岡県 1名) 小学生柔道(東京都 1名) 一般ソフトテニス(秋田県 1名) 小学生ハンドボール(京都府 1名) 一般アイスホッケー(愛知県 1名) 一般テニス(神奈川県 1名) 一般卓球(岡山県 2名) 小学生チアダンス(東京都 1名) 中学生剣道(兵庫県 4名) 中学生バレー(大阪府 3名) 小学生太鼓(石川県 11名) 小計 51名 747千円</p> <p>○ 九州大会 小学生水泳(鹿児島県 11名) 一般ハンドボール(沖縄県 3名) 小学生空手(福岡県 4名) 小学生柔道(長崎県 3名) 高校生ビーチバレー(宮崎県 1名) 小学生ハンドボール(宮崎県 1名) 小学生卓球(佐賀県 3名) 小学生野球(宮崎県 17名) 一般テニス(熊本県 3名) 小学生太鼓(宮崎県 12名) 小学生サッカー(大分県 4名) 小学生バスケット(大分県 1名) 一般フットサル(宮崎県 2名) 一般アイスホッケー(福岡県 1名) 小計 66名 434千円</p> <p>合計 のべ 117名 1,181千円 (前年度 112名 1,015千円)</p>						
事業の成果等	自己評価	前年度と比較して人数で5名、金額で166千円の増加となっている。これは成績を残した競技が団体か個人か、また大会が実施された地域によって異なってくるため、一概には比較できないが、補助金を交付した件数で判断すれば、前年度30件、今年度42件と増加しており、町内の個人・団体が例年にも増して活躍していることがうかがえる。このことから事業の成果としては十分に達成できたと考える。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	町体育協会補助事業			所管課	社会教育課	担当	社会体育担当																												
				費目		保健体育費																													
事業費 (千円)	3,900	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																												
							3,900																												
基本 方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興																																	
	主要施策	競技スポーツの振興																																	
事業の 内容等	町体育協会に加盟する各種目団体(17 団体)が行う大会・講習会等、PR及び各種目団体が事業を行った場合の事業費の一部補助、また、県民体育大会出場者の募集及び選手派遣費等の補助を行う。																																		
事業の 実績等	<p>○ 専門部事業実施回数</p> <table border="0"> <tr> <td>・剣道部</td> <td>2回</td> <td>・柔道部</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>・ゲートボール部</td> <td>10回</td> <td>・野球部</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>・グラウンドゴルフ部</td> <td>6回</td> <td>・卓球部</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>・テニス部</td> <td>2回</td> <td>・バレーボール部</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>・ゴルフ部</td> <td>3回</td> <td>・ソフトボール部</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>・相撲部</td> <td>2回</td> <td>・バドミントン部</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>・ボウリング部</td> <td>2回</td> <td>・水泳</td> <td>2回</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計 45回</p> <p>○ 県民体育大会実績 総合順位 町の部 第3位 (昨年4位)</p> <p> 主な結果 優勝 水泳(町の部) 軟式野球A ソフトボールA</p> <p> 準優勝 バレーボール男子 バレーボール女子</p>							・剣道部	2回	・柔道部	3回	・ゲートボール部	10回	・野球部	1回	・グラウンドゴルフ部	6回	・卓球部	2回	・テニス部	2回	・バレーボール部	4回	・ゴルフ部	3回	・ソフトボール部	3回	・相撲部	2回	・バドミントン部	3回	・ボウリング部	2回	・水泳	2回
・剣道部	2回	・柔道部	3回																																
・ゲートボール部	10回	・野球部	1回																																
・グラウンドゴルフ部	6回	・卓球部	2回																																
・テニス部	2回	・バレーボール部	4回																																
・ゴルフ部	3回	・ソフトボール部	3回																																
・相撲部	2回	・バドミントン部	3回																																
・ボウリング部	2回	・水泳	2回																																
事業の 成果等	自己評価	会員数についてはここ数年 1,500 人を少し下回る人数で推移している。各専門部については、バレー部・卓球部及びバドミントン部がジュニア教室を開催するなど、競技人口の確保を目的とした若い世代の育成という努力をされている。また、県民体育大会においては総合順位が前年度より1つ順位を上げ3位入賞と健闘された。個別にみても水泳競技が5年連続で町の部優勝となった。																																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分																																		
評 価 委 員	評価結果	意 見 ・ 指 摘 事 項																																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。																																	
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等																																		

事業名	町民体育大会実行委員会 補助事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	954	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							954
基本 方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	多様なニーズに対応できる生涯スポーツの振興					
事業の 内容等	<p>スポーツ・レクリエーションを通じて町民の融和と健康づくりを図り、生涯スポーツ、地域スポーツの振興と明るく豊かな町づくりのため町民体育大会を開催する実行委員会に補助金を交付することにより大会経費の軽減を図る。</p>						
事業の 実績等	<p>9月中旬にみやき町長あてに開催中止を求める内容の不審な文書が届き、町長から住民の生命、財産を優先するため中止の要請がなされたため、各校区の実行委員会にて協議を行った結果、町民体育大会の開催を中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中原校区町民体育大会 補助金 600千円 事業費 299千円（事業未実施につき、301千円町へ返還） ○ 北茂安校区町民体育大会 補助金 600千円 事業費 419千円（事業未実施につき、181千円町へ返還） ○ 三根校区町民体育大会 補助金 600千円 事業費 237千円（事業未実施につき、363千円町へ返還） 						
事業の 成果等	自己評価	残念ながら大会は中止となったが、各校区ともに実行委員会を中心に会議を重ね大会に向けた準備を行った。購入した賞品や物品等は次回へ持ち越すようにし、執行しなかった補助金は町へ返還した。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評 価 委 員	評価結果	意 見 ・ 指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	各種スポーツ大会等開催事業			所管課	社会教育課	担当	社会体育担当
				費目	保健体育費		
事業費 (千円)	113	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							113
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	多様なニーズに対応できる生涯スポーツの振興					
事業の内容等	スポーツを通じて町民の融和と健康づくりを図り、生涯スポーツ、地域間スポーツの振興と明るく豊かな町づくりを目指す。						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6/25 第13回分館対抗女子ミニバレーボール校区大会 25チーム 330名の参加(1位 中原→山田・簗原、北茂安→中西・中東、三根→新町) 7/2 第13回分館対抗女子ミニバレーボール町決勝大会 12チーム 160名の参加(1位 山田・簗原、2位 中原・姫方、3位 原古賀) ○ 9/8 第12回ナイタースーパーキックベースボール大会 6チーム 88名の参加(Aパート1位 西寒水&月壺クラブ Bパート1位 板部) ○ 11/2 登山教室(星生山：大分県九重町) 22名参加 ○ 11/6～13 第12回クラブ対抗女子ミニバレーボールリーグ戦 15チーム 201名の参加(Aクラス1位 ドラゴン、Bクラス1位 原古賀エンジョイ、Cクラス1位 QT東尾) ○ 11/26 第5回分館対抗男子アジャタ(スポーツ玉入れ)大会 22チーム 204名の参加(1位 土井内、2位 石貝団地、3位 白壁) ○ 3/6、3/13、3/20 ニュースポーツ教室 室内ペタンク、ワンバウンドふらばーボールバレー、スポンジテニス等 延 32名参加 						
事業の成果等	自己評価	開催内容の大会・教室において、参加者数に多少の変動はあるが、安定した参加が見られている。25年度より開始したアジャタ(スポーツ玉入れ)大会は、5回目を迎え分館対抗のスポーツ行事として少しずつ定着し始め、新記録が更新されるなど大いに盛り上がった。用具についても分館からの借用回数も増えており、誰でも気軽に参加できるスポーツとして、今後も周知・普及に努めたい。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
年度以降の取り組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	社会体育施設整備事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	66,160	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
					52,200		13,960
基本 方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	社会体育施設・設備の充実					
事業の 内容等	老朽化による施設の不具合の解消及び長寿命化を目的として合併特例債を活用し、中原公園（野球場、多目的広場、遊具等）の改修工事をはじめ、小さな子どもが遊べるコンビネーション遊具の新設工事を行った。また、北茂安B&G海洋センターの換気扇や排煙窓の改修工事や中原総合センター内水路の整備工事を行い、施設の適正管理や機能強化を図った。						
事業の 実績等	<p>○中原公園改修工事 事業費 54,956千円 工事内容 野球場ダッグアウト改修、多目的広場防球フェンス、管理棟・屋外トイレ改修、遊具改修・新設など</p> <p>○中原総合センター水路整備工事 事業費 8,191千円 工事内容 U字溝整備、法面成型による排水機能強化、転落防止フェンス設置による安全対策など</p> <p>○北茂安B&G海洋センター整備工事 事業費 3,013千円 工事内容 プール室換気扇取替、排煙窓部品取替、ユニットヒーター取替など</p>						
事業の 成果等	自己評価	計画通りに完了した。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分						
評 価 委 員	評価結果	意 見 ・ 指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	中原公園の樹木伐採によりすっきりとなった。外から競技内容が確認できるようになり、良い景観となった。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						